

令和5年度 第2回 天然記念物「高宕山のサル生息地」の  
サルによる被害防止管理委員会 会議録

1 会議の名称	令和5年度 第2回 天然記念物「高宕山のサル生息地」の サルによる被害防止管理委員会
2 開催日時	令和6年3月25日(月) 10時00分～11時00分
3 開催場所	富津市消防防災センター 会議室
4 審議等事項	(1) 令和5年度事業の経過報告及び予算執行状況について (2) 令和6年度事業計画(案)及び予算(案)について
5 出席者名	委員 小泉義行、荒井淳一、岡根 茂、粕谷哲也、根本 浩 橋本 威、嶋野利郎、相川正和、池田文隆、清田義昭 事務局 (調査団) 直井洋司、白鳥大祐 (富津市) 平野 勉、樋口峰昭、桐村修司、金木佑天 (君津市) 當眞紀子、朝倉 唯
6 公開又は非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部非公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 非公開の理由	
8 傍聴人の人数	0人(定員 5人)
9 所管課	教育部 生涯学習課 文化係 電話 0439-80-1342
10 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

発言者	発言内容
(富津市)樋口 生涯学習課長	<p>ただいまから、令和5年度第2回天然記念物「高宕山のサル生息地」のサルによる被害防止管理委員会会議を始めさせていただきます。</p> <p>本日は、何かとお忙しい中、本会議にご出席を賜り誠にありがとうございます。</p> <p>本日の進行を務めさせていただきます、富津市生涯学習課長の樋口でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>会議に先立ち、委員の変更がございましたので報告いたします。君津市副市長に荒井淳一様が新たに就任されております。</p> <p>次に、出欠席の報告をさせていただきます。</p> <p>本日の会議は、出席者10名、欠席者3名です。</p> <p>過半数の委員の出席を得ており、本委員会設置要綱第7条第2項により成立しております。</p> <p>続いて、委員長であります、小泉富津市副市長からご挨拶申し上げます。</p>
小泉委員長	(委員長挨拶)
(富津市)樋口 生涯学習課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>議事に入る前に、お手元にお配りしました資料の確認を取らせていただきます。</p>
(富津市) 金木主任主事	<p>それでは、お配りしました資料の確認をいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 会議次第</li> <li>2 委員名簿</li> <li>3 席次表</li> <li>4 委員会設置要綱</li> <li>5 天然記念物「高宕山のサル生息地」のサルによる被害防止管理事業報告書（途中経過）</li> <li>6 令和4年度予算執行状況</li> <li>7 令和5年度事業計画書（案）</li> <li>8 令和5年度事業予算（案）</li> </ol> <p>以上の8点です。</p>

<p>(富津市)樋口 生涯学習課長</p>	<p>本日の会議は、公開となります。会議終了後、会議録を作成し、富津市および君津市のホームページにて公開いたします。会議録作成のため録音をさせていただきますので、ご了承願います。</p> <p>それでは、本委員会設置要綱第7条第3項の規定により、議長を小泉委員長にお願いいたします。</p>
<p>小泉委員長</p>	<p>議長を務めさせていただきます。皆様方には、スムーズな議事の進行にご協力をお願いいたします。</p> <p>議題に入る前に会議録署名委員2名を決めたいのですが、慣例により私から指名してよろしいでしょうか？</p>
<p>委員一同</p>	<p>異議なし。</p>
<p>小泉委員長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、ご異議もないようですので、池田文隆委員、清田義昭委員にお願いいたします。</p> <p>それでは、議題に入らせていただきます。議題(1)、令和4年度事業の経過報告及び予算執行状況について事務局の説明を求めます。</p>
<p>(君津市) 當眞文化振興 担当主幹</p>	<p>令和5年度事業途中経過について、お手元の資料5に沿って説明いたします。資料は、令和6年2月28日現在での記載となっております。</p> <p>1 被害防止</p> <p>(1) 電気柵</p> <p>①維持管理</p> <p>当事業で設置した既設電気柵について、点検・補修を実施しました。また、宇藤原地区の周回電気柵を対象に草刈りを実施しました。</p> <p>②改修</p> <p>今年度は、富津市宇藤原地区のU6・U12・U16及びU23、君津市怒田沢地区のK8の改修を3月内に実施しております。</p> <p>富津市側約250m、君津市側約200mを予定しております。</p> <p>(2) 被害多発期の追い払い</p> <p>8月26日から9月24日の間の内の3日間で実施しました。</p> <p>巡回中の耕作地でのニホンザルとの遭遇はありませんでした。</p>

(3) 被害実態調査

3月現在、実施中です。

2 生態調査と個体数管理

(1) 電波発信機装着のための捕獲

電波発信機を装着するため、箱ワナを6か所に7台設置しております。設置箇所は、富津市宇藤原・小倉、君津市西日笠・怒田沢・旅名・尾崎です。

今年度は、2月末の段階で計3頭の捕獲がありました。捕獲個体には麻酔をし、外部計測、形態による交雑判定、血液サンプル採取を実施しています。

捕獲個体のうち発信機装着個体は、君津市怒田沢捕獲のヌタヨにGPS電波発信機を装着しております。

形態による交雑判定では、君津市1頭が交雑と判定され、安楽殺処分となりました。判定は、相対尾長による基準と体毛色の違いによって行っています。

(2) 生態調査

今年度の追跡対象は、田倉群、小倉A群、旅名A群の3群と8月まで追跡可能であった西日笠A群、2月から発信機を装着したヌタヨとなっております。

西日笠A群のマツ、旅名A群のマキコについては、途中で電波が途絶え、2月末時点での電波発信機装着個体は、5頭となっております。

最終的には、3月までのデータをまとめますが、各群れの遊動域については、あまり大きな変化はみられません。

田倉群と西日笠A群にGPS搭載の電波発信機装着個体がいきましたため、毎日定期的に位置情報を取得できるようになり、行動域の詳細な情報がとれるようになりました。

今年度は、田倉群と旅名A群について、調査時に個体数をカウントする機会がありました。田倉群は86頭、旅名A群は43頭となっております。田倉群は、令和4年度から追跡を開始しましたので、カウントする機会は初めてでした。旅名A群は、令和2年度に最大22頭確認しておりましたが、当時と比較して、群れの規模が大きくなったのか、個体数が増加しており、今後、注視していきます。

<p>(富津市) 桐村課長補佐</p>	<p>(3) 個体数管理 今後、富津市農林水産課、君津市農政課より有害鳥獣駆除の資料を提供していただき、取りまとめます。</p> <p>3 天然記念物指定地域の環境改変と生息環境調査 生息環境調査については、3月内に取りまとめます。 以上、報告いたします。</p> <p>続きまして、令和6年2月28日現在の令和5年度予算執行状況をご報告いたします。</p>																		
	<p>(歳入)</p> <table border="0"> <tr> <td>予算額</td> <td>4,473,000 円</td> </tr> <tr> <td>収入済額</td> <td>4,473,000 円。</td> </tr> </table> <p>(歳入内訳)</p> <table border="0"> <tr> <td>富津市</td> <td>2,460,000 円</td> </tr> <tr> <td>君津市</td> <td>2,013,000 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,473,000 円</td> </tr> </table> <p>(歳出)</p> <table border="0"> <tr> <td>予算額</td> <td>4,473,000 円</td> </tr> <tr> <td>支出済額</td> <td>2,786,909 円</td> </tr> <tr> <td>残額</td> <td>1,685,091 円</td> </tr> <tr> <td>執行率</td> <td>約 62%</td> </tr> </table>	予算額	4,473,000 円	収入済額	4,473,000 円。	富津市	2,460,000 円	君津市	2,013,000 円	計	4,473,000 円	予算額	4,473,000 円	支出済額	2,786,909 円	残額	1,685,091 円	執行率	約 62%
予算額	4,473,000 円																		
収入済額	4,473,000 円。																		
富津市	2,460,000 円																		
君津市	2,013,000 円																		
計	4,473,000 円																		
予算額	4,473,000 円																		
支出済額	2,786,909 円																		
残額	1,685,091 円																		
執行率	約 62%																		
<p>小泉委員長</p>	<p>3月中に君津市側の電気柵改修作業を実施しておりますので、この支払い等を含め、全額の支出となる見込みです。</p>																		
<p>(調査団) 直井</p>	<p>ありがとうございました。 補足説明等がありましたらお願いいたします。</p> <p>宇藤原の電気柵 250mについては、2月中に完成しておりますが、さらに少し延長を予定しております。</p>																		
<p>小泉委員長</p>	<p>事務局の説明が終わりました。ただいまの説明につきまして、何かご質問等ございましたらお願いいたします。</p>																		

清田委員	電気柵の設置について、電気柵や電気の機械の資材高騰等の影響はいかがでしょうか。
(調査団) 白鳥	柵自体のメーター単価はさほど変わっていません。 機械は機能しているため、入替えはしていません。
清田委員	改修用の電気柵等は、まとめて購入しているのですか。
(調査団) 白鳥	単年度業務ですので、その年に必要な分だけを購入しています。
池田委員	要望として、現在の電気柵は、イノシシ・シカ・サルのすべてに対応できるものでなければ機能しないものとなっている。そのため、現状の予算では1年に改修できる距離は短いため、予算の増額をお願いしたい。
嶋野委員	宇藤原の電気柵の一部は、設置から年数が経過し耐用年数を過ぎています。近年は、イノシシ・シカが増加しており、古い電気柵が壊されている状況があります。サル以外の動物による被害を防止しなければならない状況ですが、現在設置している電気柵が最も効果的であると思います。今一度、現場を見ていただき、予算についても検討をしていただきたいと思います。
(調査団) 直井	今年度、宇藤原については予定よりも延長して電気柵を設置しております。電気柵の改修をまとめて実施することで、効率的に電気柵を改修できるように努めさせていただきます。
(富津市) 桐村課長補佐	事務局としても検討していきます。
小泉委員長	他にご質問もないようですので、議題(1)令和5年度事業の経過報告及び予算執行状況について、ご承認いただけますでしょうか。
委員一同	異議なし。



	<p>査します。</p> <p>(3) 天然記念物指定地域の生息環境調査</p> <p>①生息環境調査 富津市宇藤原の峰上ステーション設置の測定器を用いて気温・降水量を測定します。</p> <p>②環境改変 国有林・県有林内の樹高5m以内の樹木の成長量を調査します。以上です。</p>																						
(富津市) 桐村 課長補佐	<p>続きまして、令和6年度事業予算案についてご説明いたします。</p> <p>(歳入)</p> <p>委託料 4,473,000 円</p> <p>(内訳)</p> <p>富津市 2,460,000 円 君津市 2,013,000 円 計 4,473,000 円</p> <p>(歳出)</p> <table border="0"> <tr> <td>報償費</td> <td>58,000 円</td> </tr> <tr> <td>賃金 調査員費</td> <td>1,264,000 円</td> </tr> <tr> <td>調査補助員</td> <td>752,000 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>156,000 円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費 電気柵改修費</td> <td>1,305,000 円</td> </tr> <tr> <td>電気柵維持管理</td> <td>180,000 円</td> </tr> <tr> <td>調査用品</td> <td>662,000 円</td> </tr> <tr> <td>文具その他</td> <td>40,000 円</td> </tr> <tr> <td>役務費 損害保険料</td> <td>8,000 円</td> </tr> <tr> <td>通信連絡費</td> <td>48,000 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,473,000 円</td> </tr> </table>	報償費	58,000 円	賃金 調査員費	1,264,000 円	調査補助員	752,000 円	旅費	156,000 円	消耗品費 電気柵改修費	1,305,000 円	電気柵維持管理	180,000 円	調査用品	662,000 円	文具その他	40,000 円	役務費 損害保険料	8,000 円	通信連絡費	48,000 円	合計	4,473,000 円
報償費	58,000 円																						
賃金 調査員費	1,264,000 円																						
調査補助員	752,000 円																						
旅費	156,000 円																						
消耗品費 電気柵改修費	1,305,000 円																						
電気柵維持管理	180,000 円																						
調査用品	662,000 円																						
文具その他	40,000 円																						
役務費 損害保険料	8,000 円																						
通信連絡費	48,000 円																						
合計	4,473,000 円																						
小泉委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>その他、補足説明等ございますか。</p> <p>事務局の説明が終わりました。ただいまの説明につきまして、何かご</p>																						

	質問等ございましたらよろしくお願いいたします。
根本委員	GPS 発信機を利用するにあたって、システム利用料等は発生するのでしょうか。
(調査団) 直井	通信費が発生します。通信連絡費に計上しています。また、GPS の電波受信機等は調査用品費に含まれます。
小泉委員長	他にご質問がないようですので、議題（２）令和６年度事業計画案及び予算案について、ご承認いただけますでしょうか。
委員一同	異議なし。
小泉委員長	異議なしということで、本件は承認されました。 お手元の次第の「案」の文字を消してください。 続きまして、次第の４ その他でございますが、何かございますか？
池田委員	報道で拝見しましたが、新たにサル対策事業を行うとありましたが、本事業との関わりはあるのでしょうか。
根本委員	鳥獣対策室長の根本です。 富津市内の有害鳥獣から農作物被害を防ぐための事業でして、その中でサルの対策も行います。現在、検討しているのは、天然記念物指定地域以外の地域で GPS 発信機を用いてサルの追跡調査を行うものです。主に住宅地付近や近年は、大佐和地区にもサルが出没していますので、規模拡大を防ぐために事業を行うことを検討しています。当委員会事業との連携は必要と思いますが、調査範囲等、重なるものではありません。
池田委員	当委員会事業も数十年にわたり実施しています。知見等、役に立てると思いますので、連携、ご協力をお願いします。
根本委員	こちらこそ、よろしくお願いいたします。
(調査団) 直井	根本委員、県の保護管理計画や関係部署との連携はどのようにしているのでしょうか。

根本委員	そこはまだしていませんが、来年度以降、富津市として捕獲計画を策定します。どの群れを対策するかを決め、計画に基づいて実施していきます。
小泉委員長	他にございますか。 他にないようですので、事務局、何かございますか。
金木主任主事	<p>本日、欠席ではございますが、オブザーバーの千葉県教育庁教育振興部文化財課の伴様から申し送りをいただいております。</p> <p>天然記念物指定範囲及び要現状変更範囲について、本事業で行っております追跡調査、千葉県自然保護課が実施している調査によって判明した各群れの行動範囲や個体識別情報などを解析した上で、どの群れが天然記念物指定対象の群れとするのか、といった案を今後、作っていく必要があるのではないかと。</p> <p>また、青森県が令和4年3月に作成した「下北半島のニホンザル」を対象にした、第3次特定鳥獣管理計画にて、群れの追跡をした上で、どれだけの規模の群れ、どのように追跡し、どのように保護する群れを特定するかを策定しています。このようなものを参考にして、当地域についてもどのように保護・管理していくかの方向性を探ってみてはいかがでしょうか。</p> <p>このようにご意見をいただきました。</p>
小泉委員長	<p>ただいまの件について、ご意見・ご質問等ございますか。</p> <p>ないようですので、議長の職をここで解かさせていただきます。 ご協力ありがとうございました。</p> <p>ありがとうございました。</p>
(富津市)樋口生涯学習課長	以上をもちまして、令和5年度第2回天然記念物「高宕山のサル生息地」のサルによる被害防止管理委員会会議を閉会いたします。 長時間にわたるご審議、ありがとうございました。